

世田谷美術館主催「小学校と美術館の連携事業に関する交流会」

世田谷区立小学校 × 世田谷美術館

# 美術鑑賞を徹・底・解・剖！

2023年8月22日(火)・23日(水) 13:30→16:30

世田谷美術館 講堂

今夏、世田谷区の美術鑑賞教室に携わる人々が大集結。美術について徹底談義する暑い季節をともに過ごしませんか。

今回のテーマは美術鑑賞です。「作品の面白さを伝える」スペシャリストとして活躍中のアートテラー・とに～氏によるワークショップや、教育支援を専門とされる東京学芸大学教授・君塚仁彦氏による講演を通し、美術鑑賞について語らしましょう！

この交流会が、先生方と今後の鑑賞教室や出張授業、さらには学校と美術館が共同して行うことのできる新たな活動について、お話しする時間となればと考えています。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

対象	世田谷区立の小学校図工専科の教員およびその他教員
料金	無料 (8/22 に行う親睦会に参加される方は別途 500 円)
定員	80 名
申込期間	2023 年 7 月 1 日 (土) ～ 8 月 15 日 (火)
申込方法	申込書による事前申込制 (必要事項を記入し、FAX にてご送付ください)

## 講師紹介

とに～氏

(アートテラー／ブロッガー)



公式ブログ

日本でただ一人しかいない職業、アートテラーとして活動。「敷居が高い…」「難しい…」そんな“美術”の負(?)のイメージを払拭すべく、その魅力をわかりやすく、かつ面白くトークで伝える職業。よしもと芸人時代に培ったしゃべりの技術と、笑いのセンスで独自のトークガイドを行う。これまでに横浜美術館や森美術館など、数々の美術館で公式トークガイドを担当。

主な著書に、『名画たちのホンネ: あの美術品が「秘密」を語りだしたら……』(王様文庫、2021年)がある。

君塚仁彦氏

(東京学芸大学 生涯学習教室・博物館学教授)

1961年東京生まれ。東京学芸大学大学院修士課程修了。東京都豊島区立郷土資料館学芸員を経て、現在、東京学芸大学教員。博物館学、歴史学専攻。1996年に当館と連携し、当館インターン制度を確立。以降、当館の出張授業を東京学芸大学学生が担当することとなる。

主な著書に、共著「美術館教育におけるファシリテーションの役割と可能性-世田谷美術館の鑑賞リーダーの実践を中心として-」『東京学芸大学紀要 総合教育科学系1』70集(東京学芸大学学術情報委員会、2019年)がある。

鑑賞教室をサポートする鑑賞リーダー(美術館ボランティア)、

出張授業を担当するインターン実習生(東京学芸大学学生)も集います！

お申込みは裏面

## ■当日のタイムスケジュール ※時間や内容に変更が生じる場合がございます。

### 1 日目

- 13:30~13:35 開会のご挨拶
- 13:35~13:40 開催趣旨
- 13:40~14:15 美術館バックヤードツアー
- 14:15~15:30 作品鑑賞ワークショップ（とに〜氏）
- 15:30~15:55 ディスカッション
- 15:55~16:00 閉会のご挨拶
- 16:00~18:00 親睦会 ※16:30以降は自由解散

### 2 日目

- 13:30~13:35 開会のご挨拶
- 13:35~15:00 講演「美術を楽しみ、さまざまな人との「育ちあい」を目指すセタビ・インターンシップとは？」(君塚仁彦氏)
- 15:10~15:50 出張授業での作品鑑賞に関する事例報告（当館インターン実習生）
- 15:50~16:25 交流会参加者による座談会
- 16:25~16:30 閉会のご挨拶